

株式会社葵商店

高志創造 持続可能な 循環型社会へのチャレンジ



葵商店は 1957 年に岡崎市で創業した鉄鋼流通事業者（コイルセンター）で、自動車関連を中心に鋼製家具や家電など幅広い業種のものづくりを支えています。コイルセンターとして、鉄鋼メーカーから供給される鋼材のコイルの加工機能、在庫管理機能、品質管理機能を担っています。一見、陸の豊かさへの貢献は少なそうですが、地球環境や人権問題など人々の意識が高まる中、企業理念のひとつ、「地球市民」を具現化するため、葵商店として持続可能な循環型社会への貢献を目指し、岡崎の森の保全に役立つ取り組みを始めています。

2021 年度から実施している岡崎市主催の SDGs セミナーに参加したことで、地域の森林が抱えている課題やポテンシャルへの気付きがあった、と同社管理部長の小沢佳治さんはいいます。葵商店では、鋼材の梱包資材

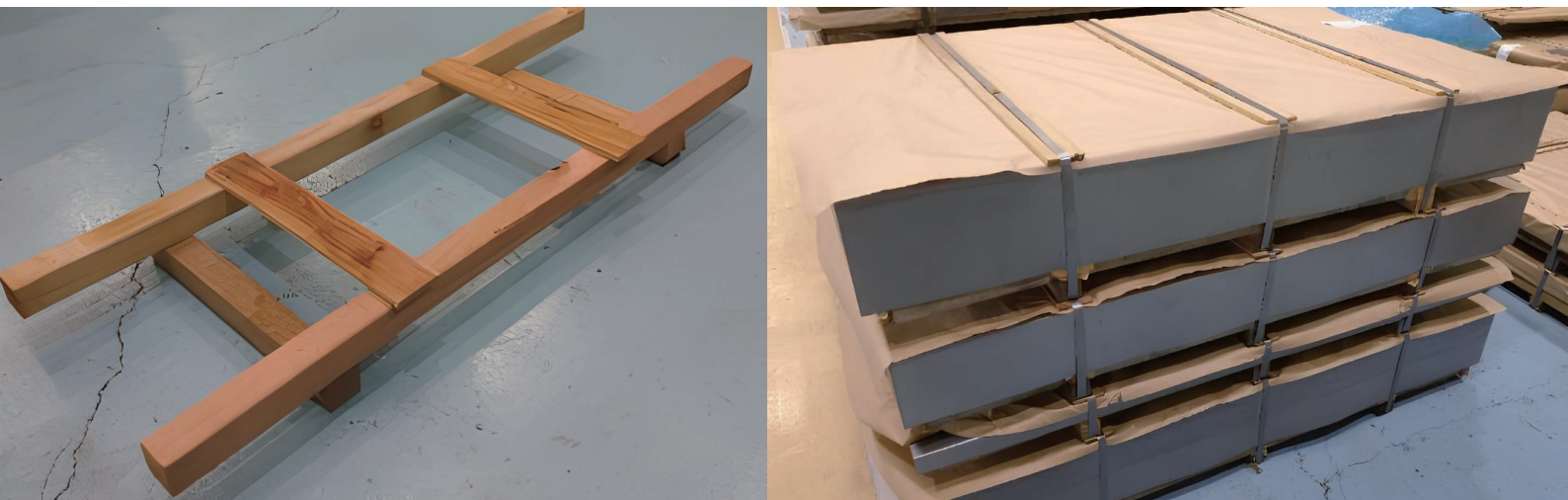


株式会社葵商店

高志創造 持続可能な循環型社会へのチャレンジ

として木材を使用していますが、これまでは海外や国内遠隔地で製材、輸送されている木材を購入して使用していました。これらの木材を地元の木材に切り替えることで、木材調達時の輸送に関する CO2 排出量削減や地域の森林保全、陸の豊かさへも貢献できると考えました。

鋼材・鉄板の梱包仕様の一例を見てみましょう。5センチ角の木材の棒を井桁に組んだ木製パレットの上に鋼材を積み上げて紙をかぶせ、薄い木材の板（当て板）を当て、その上から鋼製のバンドで強く縛ります。バンドを絞めるときに当て板にバンドが食い込むことによってほどけないようになっています。鋼材は見た目以上にとても重たいので荷崩れすると死亡災害にもつながりかねず、梱包資材の選定においては安全面が確保されているかどうか慎重に吟味する必要があります。



検討にあたっては、地元岡崎市で林業の6次産業化を図る地域商社「株式会社もりまち」と何度も打合せを重ね、テストを行いました。その結果、2023年8月より、まずは当て板の岡崎市産材への切り替えを実現、その量なんと年間28,000枚、体積にして35㎡ほど。これまではフィリピンなどの東南アジアから、あるいは国産材であっても広島などの遠隔地から運ばれてきていた木材をすべて岡崎市産材に切り替えることによって、輸送時のCO2排出量を削減できます。仮に、全量広島県産木材からの切り替えであった場合でも、約1t-CO2削減できると試算することができ*1、海外から輸入する場合と比較すると削減量は更に大きいと考えられます。また、当て板を仕入れている株式会社しらいの製材工場は、葵商店額田工場から車で約15分の距離。葵商店の社員自らが引き取りに行くこと、丸太を製材したあとの木材を有効活用することで価格面でも従前と遜色のない水準を実現、経済合理性のある持続可能な形となりました。



株式会社葵商店

高志創造 持続可能な循環型社会へのチャレンジ

葵商店では、当て板よりも強度の求められる土台の角材の部分も岡崎市産材への切り替えも目指し、もりまちと強度テストを重ねています。また、岡崎市外にも取り組みを広めるべく、美濃加茂工場でも継続した地域木材の購入を目指して試行錯誤。さらには、取引先にも協力をあおぎ、出荷に使った木質パレットの回収率を高め再利用。再利用を重ねた末に最終的には産業廃棄物として廃棄していた木材を、地元岡崎市の有限会社ヤマガネ商事の協力を得て、有機物としてリサイクルや燃料としての活用を実現すべく協議を進め、2024年3月より試験的に取引をスタートします。葵商店の挑戦はこれからも続いています。

*1 広島県～静岡県を船舶、静岡県～葵商店額田工場を営業用貨物車で輸送した場合の一定の仮定に基づき、木材重量 × 距離 × 輸送手段別単位輸送量当たりのCO2排出量により試算・算出。（中京大学 非常勤講師 小串重治氏 監修）



まだまだ
SDGs



葵商店では約130人の人が働いています。取り組みを検討し始めたころは、SDGsといっても何をしたらいいのか自分事化するのが難しい、という方も多くいました。そこで、全社員を対象に研修を実施。SDGsボードゲームなど、楽しみながらコミュニケーションも取れるワークショップも取り入れ、夜勤勤務の方も参加できるよう4回に分けて開催することで全社員の参加を達成しました。その結果、経営トップの想いを社員が共有し、社員一人一人に動機づけや当事者意識醸成ができました。



「社長が休日にプロギング（ジョギングとゴミ拾いを一緒に行う）をしている」という話をきっかけに、社員が自発的に始めた取り組みがあります。地域の小学生が通る朝の登校時間帯に、工場近くの交差点で交通立哨をして、立哨後はゴミ拾いをしながら会社に戻るという取り組みです。すれ違う地域の方とあいさつを交わしたり道路がきれいになったり、と朝からすがすがしい気持ちになれるとても良い取り組みです。

AOI CO.,LTD.

株式会社葵商店

岡崎市牧平町字岩田3番地28

<https://www.aoi-syoten.co.jp/>

有限会社ヤマガネ商事 <https://www.yamagane.co.jp/>